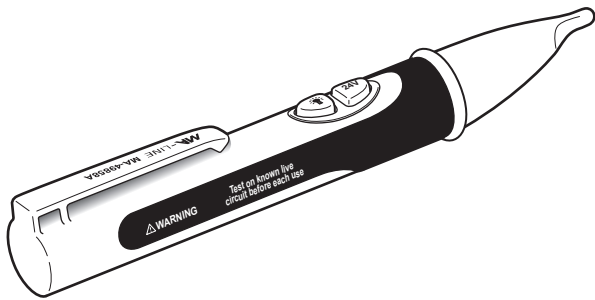


測定工具

検電器

取扱説明書



〔ご使用前には必ず本取扱説明書をお読みください。〕

IM1201

安全にご使用いただくために

このたびは、検電器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本商品の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本商品を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
 - ・ご注文の商品の仕様と違いはないか。
 - ・輸送中の事故等で破損、変形していないか。
 - ・付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

警告

- ◆ 本商品の最大定格電圧は AC1,000V です。この電圧を超える測定はしないでください。
- ◆ 感電の危険性があるので AC30V を超える電圧に関しては十分に注意して取扱ってください。

注意

- ◆ 強い衝撃や振動、電氣的ショックを与えないでください。故障の原因になります。
- ◆ 急激な温度変化のある所、高温やホコリの多い所での使用は避けてください。
- ◆ 防水型ではありませんので水中や直接水がかかるような場所での使用は避けてください。
- ◆ 電源は単四アルカリ電池を使用してください。
- ◆ 有機溶剤で本商品を清掃しないでください。
- ◆ 本商品を使用しないときは、乾燥した場所で子供の手が届かない、または鍵のかかる場所に保管してください。
- ◆ 本商品を落としたりぶつかったりした場合は、ただちに破損、亀裂、変形等がないか点検してください。
- ◆ 結露させないでください。
- ◆ 修理技術者以外は絶対に分解しないでください。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問い合わせや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :
購入年月日: 年 月 日
お買い求めの販売店

Asada

アサダ株式会社

本社 / 名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL (052) 911-7165 E-mail: sales@asada.co.jp

支店 / 東京・名古屋・大阪
営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡

海外事業所
アサダ・タイランド社 (バンコク)
台湾鴻田股份有限公司 (台北)
アサダ・アロンコマシナリー社 (クアラルンプール)
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)
上海鴻田進出口有限公司 (上海)
アサダトレーディング USA (カリフォルニア州)

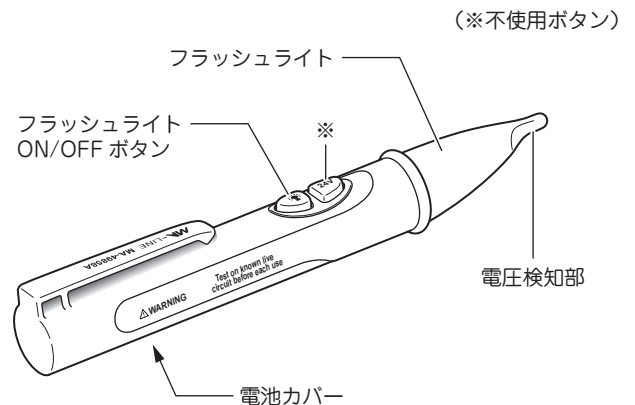
お客様相談センター  **0120-114510**
(受付時間) AM9:00~12:00 PM13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

www.asada.co.jp

コードNo.IM0204 PRINT No.1203000A

製品の構成

各部の名称



仕様

品名	検電器
コードNo.	MT49858
測定電圧	AC50V~1,000V
測定周波数	50/60Hz
動作表示	検電時に赤色LED点灯かつ、ブザー鳴動
電源	単四アルカリ電池×2本
使用周囲温度	-10~50℃
保管周囲温度	-10~50℃
測定カテゴリ	CATⅢ 1,000V
大きさ	φ20mm×165mm
質量	45g

標準付属品

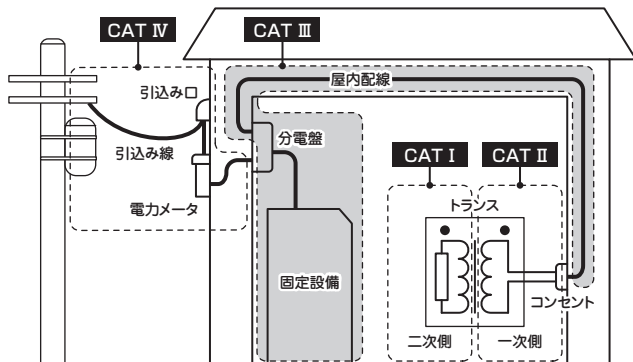
品名	コードNo.
単四アルカリ電池×2本	—
取扱説明書	IM0204

測定カテゴリについて

測定カテゴリについて本商品は CATⅢ1,000V に適合しています。

測定器を安全に使用するために、IEC60664 において測定カテゴリが定められており、CATⅠから CATⅣに分類されています。

CATⅠ	コンセントからトランスなどを経由した機器内の二次側電気回路
CATⅡ	コンセントに接続する電源コード付き機器の一次側電源
CATⅢ	直接分電盤から電気を取り込む機器(固定設備)の一次側および、分電盤からコンセントまでの回路
CATⅣ	建造物への引込み口から電力量メータおよび、一次過電流保護装置(分電盤)までの回路



数値の大きいカテゴリは、より高い瞬時エネルギーのある電気環境を示します。そのため、CATⅢで設計された測定器は、CATⅡで設計されたものより高い瞬時エネルギーに耐えることができます。

警告

- ◆ カテゴリ数値の小さいクラスの製品で、数値の大きいクラスに該当する場所で測定すると、重大な事故に繋がる恐れがありますので絶対避けてください。

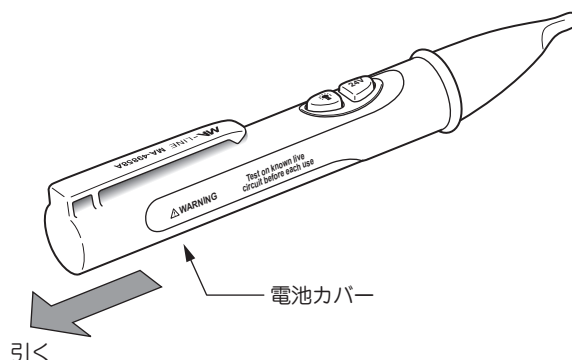
4

電池の交換方法

注意

- ◆ 電池カバーを戻すまで検知は行わないでください。

- ① 電池カバーを矢印方向に引いて外してください。
 - ② 古い電池を取出してください。
 - ③ 電池の向きに注意して、新しい電池を入れてください。
 - ④ 電池カバーを元に戻してください。
- ※ 電池容量が少ない状態で使用すると、誤作動する恐れがありますのでご注意ください。
- ※ 長期間使用しない場合は、電池を外して保管してください。
- ※ 付属の電池は試験用のため、電池寿命が短い場合があります。実際に機器を使用するときは、新品の電池に交換することをお勧めします。



5

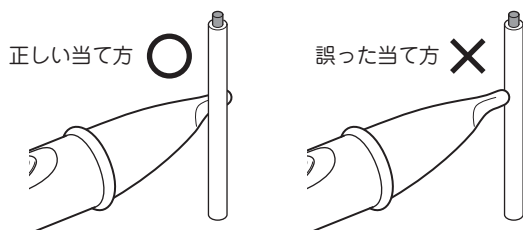
使用方法

測定方法

注意

- ◆ 本商品の最大定格電圧は AC1,000V です。この電圧を超える測定はしないでください。
- ◆ 使用前には、必ず既知の電源（コンセントなど）で、動作を確認してください。
- ◆ 遮へいされた電線（シールド線など）には使用できません。
- ◆ 測定時は検電器の先端に触れないように、クリップ側を握ってください。
- ◆ 高電圧のテストを行う場合は、安全のため保護具を着用してください。

- ① 検電器の電圧検知部を検電したい箇所に当てます。



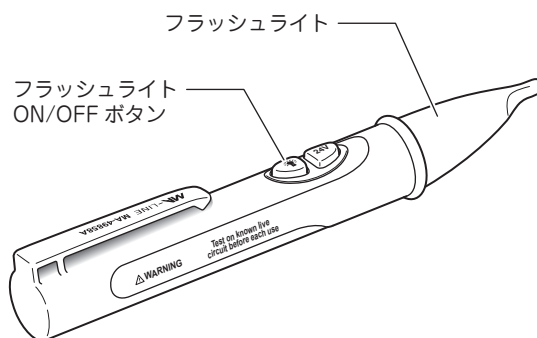
電圧検知部の先端を被測定物に当てるのではなく、検知部の側面を被測定物に十分に当てるようにしてください。

- ② 電圧が検知されると先端が赤く点灯し、ブザーが鳴ります。

6

フラッシュライト ON/OFF

- ① フラッシュライト ON/OFF ボタン【】を押すと、ライトが点灯します。ボタンから指を外すと、ライトは消灯します。



7